

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	令和7年度 天竜浜名湖鉄道の利活用促進・公共交通のありかたについての調査研究議員連盟視察		
年月日	令和7年5月20日(火)～21日(水)	金額	40,950 円

目的	長野県茅野市で実施している AI オンデマンドバス「のらざあ」、長野県塩尻市で実施している AI オンデマンドバス「のるーと塩尻」、長野県が目指す交通キャッシュレス化等の先進事例を調査し、静岡県における今後の公共交通のありかた等へ反映することを目的とする。
使途	宿泊代、交通費 (JR 東海道新幹線こだま・掛川駅 ⇒ 静岡駅 ⇒ 特急ふじかわ・甲府駅 ⇒ 特急あずさ・茅野駅、茅野駅 ⇒ 市役所へのタクシー代 ⇒ 長野県庁 ⇒ 長野駅へのタクシー代、長野駅 ⇒ 特急かがやき・東京駅、乗車券類代、東京駅 ⇒ こだま新幹線・掛川駅)
政務活動・県政との関連性	<p>長野県茅野市、AI 乗合オンデマンドバス「のらざあ」は、乗降場所となる仮想停留所は、市内約 8,000 カ所存在し、人口減少による利用者不足から生じる「交通空白地」の問題の解消、自宅の近くから乗ることが出来る公共交通として静岡県政にも反映させたい。</p> <p>長野県塩尻市、AI オンデマンドバス「のるーと塩尻」は、市民アンケートの結果、7割はオンデマンドバスを、3割は既存の振興バスを希望したため、既存バス路線もいくつか残した。静岡県の公共交通策にも県民ニーズを反映させたい。</p> <p>長野県が目指す交通キャッシュレス化では、広く普及する Suica、地域独自のポイント等機能付加が可能であり、静岡県の今後の公共交通策にも是非反映させたい。</p>
<p>《領収書貼付枠》</p> <p>領収証次頁添付</p>	

案分の理由 全て政務活動にかかるものである	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	40,950 円	1 / 1 100%	40,950 円

領収書

Receipt 様
領収年月日 2025-5-20 登録番号: T9011001029597
金額 ¥3,070 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(60363 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
茅野駅VF2発行 00364-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領収書

Receipt 様
領収年月日 2025-5-20 登録番号: T9011001029597
金額 ¥510 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(40326 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
茅野駅VF2発行 50327-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

塩尻駅 → 長野駅

茅野駅 → 塩尻駅

領収書

No. 2952

日付 2025年 05月 20日
車番 [REDACTED] 0000
基本運賃 ¥1,600円
合計 ¥1,600円

上記に領収致しました
消費税 10% (内税)

毎度ご乗車
ありがとうございます。

第一交通(株)

諏訪市高島2丁目1249-1
TEL 0266-52-5151

登録番号
T1-1000-0102-0507
(現金、電子決済、その他)

領収書

2025年05月21日 -009

メーター運賃 ¥900円
固定迎車料金 + ¥200円
合計 ¥1,100円
(税率10%)

登録番号 T5100001001965
現金支払 ¥1,100円
車両番号 [REDACTED]

中央タクシー(株)

長野県長野市若穂保科265

026-282-7777



QRコードでご感想頂いたら幸いです

駅No 5201230 領収書No 27
窓口No 104
領収書

金額 ¥15,730円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2025年 5月20日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

掛川駅

現金出納社員 [REDACTED]

茅野駅 → 茅野市役所

長野県庁 → 長野駅

領収書

Receipt 様
領収年月日 2025-5-21 登録番号: T9011001029597
金額 ¥8,340 税10%

【クレジット扱い】
購入商品 JR乗車券類
(30199 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅VF51発行 40200-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

掛川駅 → 茅野駅

東京駅 → 掛川駅 自由席

長野駅 → 東京駅 新幹線
指定席

3-11-5-1

領 収 書

小沼 彦明 様

¥ 10,600-

但し 5/20 宿代代 CCT
上記 確 に 領 収 し ま し た

2025 年 6 月 17 日

内 訳

税率 税抜金額	¥ 9,637
10% 消費税額	¥ 963
税率 税抜金額	
8% 消費税額	

ANTA 全国旅行業協会会員

株式会社 **サコトSAJI**

本社 〒420-0035 静岡県静岡市葵区七間町5-1-403
 TEL(054)275-0015 FAX(054)275-0016
 静岡県庁営業所 〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町8-6 静岡県庁本館
 TEL/FAX(054)273-7017
 E-mail info@sanko-travel.com

扱 者

登録番号:T4080001001639

2×50×100

《 3-11-5-1 》

県 外 調 査 概 要 書

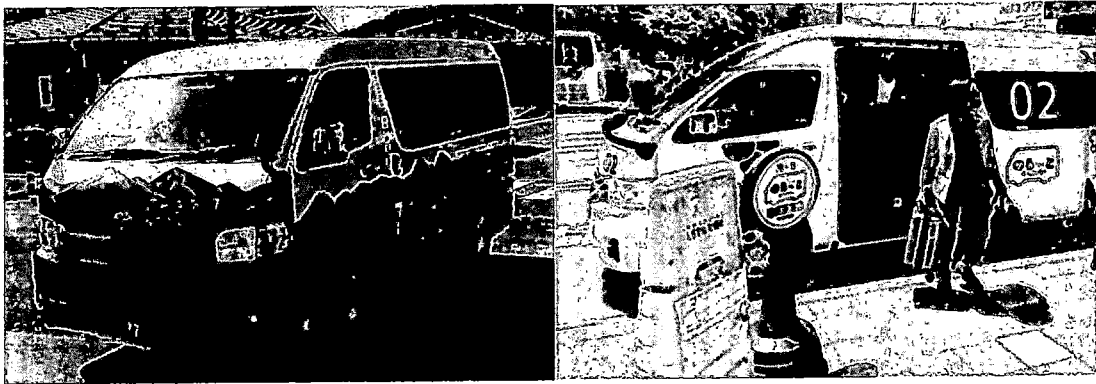
令和 7 年 5 月 26 日

会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗

<p>目 的</p>	<p>天竜浜名湖鉄道の利活用促進・公共交通のありかたについての調査研究議員連盟にて、長野県茅野市で実施している AI オンデマンドバス「のらざあ」、長野県塩尻市で実施している AI オンデマンドバス「のるーと塩尻」、長野県が目指す交通キャッシュレス化等の先進事例を調査し、静岡県における今後の公共交通のありかた等へ反映することを目的とする。</p>
<p>年 月 日</p>	<p>令和 7 年 5 月 20 日(火)～21 日(水)</p>
<p>場 所</p>	<p>長野県茅野市、長野県塩尻市、長野県長野市</p>
<p>内 容</p>	<p>① 行程、② 対応者、③ 聴取内容、1～3 に関しては、別紙「令和 7 年度天竜浜名湖鉄道の利活用促進・公共交通のありかたについての調査研究議員連盟視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映 ①.行程については、支出証拠書（使途欄）を参照</p> <p>○長野県茅野市で実施している AI 乗合オンデマンドバス「のらざあ」については、乗降場所となる仮想停留所は、市内約 8,000 カ所存在し、自宅から 350m の範囲内で乗り降り可能で、平均では 50m の範囲内となっていた。人口減少による利用者不足から生じる「交通空白地」の問題の解消と、高齢者の自動車運転免許証返納による移動手段の確保として、自宅の近くから乗ることが出来る公共交通として静岡県政にも反映させたい。</p> <p>○長野県塩尻市で実施している AI オンデマンドバス「のるーと塩尻」については、市民アンケートの結果、7 割はオンデマンドバスを希望したが、3 割は既存の振興バスを希望したため、既存バス路線もいくつか残した。静岡県政においても県民のニーズに応えるよう反映させたい。また、乗降所の看板があり分かりやすかった。</p> <p>○長野県が目指す交通キャッシュレス化では、地域連携 IC カードを基本とし、広く普及する Suica が使え、高速な決済処理が可能であること、地域独自のポイント等機能付加が可能であり、静岡県政にも是非反映させたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

「令和7年度 天竜浜名湖鉄道の利活用促進・公共交通の
ありかたについての調査研究議員連盟視察報告書」



令和7年5月20日(火)～21日(水)

1 行程

○ 令和7年5月20日(火)

視察参加者各自最寄り駅

⇒ 茅野駅 (JR 東日本) → タクシー乗り合い等にて移動

⇒ (1) 長野県茅野市役所 13:30 視察開始前に現地集合

・市役所にてヒアリング調査 13:30~14:30

・各自 AI デマンドバス「のらざあ」乗車調査等にて宿泊先へ~17時頃

⇒ 宿泊先: 長野県茅野市・茅野ステーションホテル

○ 令和7年5月21日(水)

宿泊先: 長野県茅野市・茅野ステーションホテル → 徒歩 →

⇒ 茅野駅 (JR 東日本) → JR 東日本中央線特急松本行 (8:26発) →

⇒ 塩尻駅 (JR 東日本と JR 東海の境界駅) (8:53着)

→ タクシーにて乗り合い移動 →

⇒ (2) 長野県塩尻市役所

・市役所にてヒアリング調査 9:30~10:30

・各自 AI デマンドバス「のるーと」乗車調査または徒歩で塩尻駅へ

⇒ 塩尻駅 → 特急しなの長野行 (11:55発) →

⇒ 長野駅 (JR 東日本) (12:59着) → タクシー乗り合い移動 →

⇒ (3) 長野県庁 13:30~14:30

・県庁にてヒアリング調査

・長野県庁前にて解散

⇒ 視察参加者各自帰所

視察参加者

	氏名	所属	備考	参加		
				20日	宿泊	21日
1	増田 享大	静岡県議会議員（自民改革会議）	会長	○	○	○
2	阿部 卓也	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	幹事長	○	○	△
3	加畑 毅	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	×
4	宮沢 正美	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	×
5	勝俣 昇	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	○
6	天野 多美子	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	×
7	河原崎 全	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	×	×
8	小沼 秀朗	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	○
9	杉本 好重	静岡県議会議員（自民改革会議）		○	○	○
10	曳田 卓	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）		×	○	△
11	杉山 淳	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）		○	○	○
12	松井 優介	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）		○	○	○
13	沢田 智文	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）		○	○	○
14	良知 駿一	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）		○	○	○

<事務局>

15	海野 智之	静岡県交通基盤部都市局長		○	○	○
16	片山 広文	静岡県交通基盤部都市局地域交通課長		○	○	○
17	田中 伸宗	静岡県交通基盤部都市局地域交通課主査		○	○	○

※ △は視察途中にて早退

2 対応者

(1) 令和7年5月20日(火)

茅野市企画部地域創生課 地域創生係長 三井潤、宮崎開
森ビル株式会社都市開発本部計画企画部メディア企画部 参与 XXXXXXXXXX

(2) 令和7年5月21日(水)

塩尻市議会副議長 篠原敏宏
塩尻市議会事務局係長 茅野勇史
塩尻市都市計画課課長補佐兼計画係長 武田潔
塩尻市都市計画課課長補佐兼計画係長 主事 犬丸央都

(3) 令和7年5月21日(水)

長野県企画振興部交通政策局交通政策課課長補佐 柿崎茂
長野県企画振興部交通政策局交通政策課交通企画係係長 佐藤潤一
長野県企画振興部交通政策局交通政策課交通企画係主任 中川誠

3 聴取内容

(1) 長野県茅野市役所

令和7年5月20日(火) 13:30~14:30

長野県茅野市で実施している AI 乗合オンデマンドバス「のらぎあ」について、茅野市役所にて説明を受け、質疑応答、意見交換を行った。

【聴取概要】

- ・「のらぎあ」は、令和4年8月22日から運行開始。目的地までの最適ルートや乗合をAI(人工知能)が判断する方法。
- ・導入当時は、進まない路線バスの利用に対しての導入だったため、茅野市内の13の路線バスが無くなることもあり、地域住民の不安や抵抗があり、苦情や不満も多かったとのこと。
- ・現在では、利用の仕方に慣れてきたことでクレームは大幅に減っており、地域経済の活性化と住民交流の促進効果は、確実に現れているとのこと。
- ・「のらぎあ」で使用しているシステムで、今後静岡県掛川市の桜木地区において実証実験を行う予定である。

【運営詳細】

- ・乗降場所となる仮想停留所は、市内約 8,000 カ所存在し、自宅から 350m の範囲内で乗り降り可能で平均では 50m の範囲内となる。
- ・運行業者は市内 4 社からなる共同体で担い、売り上げも均等となるように 4 社間で取り決めを行っている。
- ・予約したい時間帯に予約できない人の割合は、1 日あたり約 20% であり、解決のために今年度 10 月に車両を 2 台追加する。
- ・市内のタクシーは 25,000 円/日の売り上げ想定として、「のらぎあ」での売り上げの差額を補助金として運行業者に支払っている。

【実施成果と今後の課題】

- ・「のらぎあ」の費用は約 1 億円で、廃止路線に掛っていた経費と同額程度であるが、利用者数は平成 30 年の 72,329 人に対し令和 5 年は 127,514 人に増加している。
- ・市として将来的には、ハブ&スポーク型の公共交通として、交通空白地の解消を目指す。人口減少による利用者不足から生じる「交通空白地」の問題と、高齢者の自動車運転免許返納による移動手段の確保のため、地域内交通のあり方は、国民福祉の向上と国民経済の発展に必要な「社会的インフラ」として捉えなければならない段階に来ている。

【質疑 Q&A】

- Q 料金はどのように管理しているのか？
- A 運行業者に直接入っており、市としては管理していない。
- Q 経済波及効果など、判断指標はあるか？
- A 明確に示せるものはない。社人研の人口推計が過去と比較して落ちていないため、人口減少対策に何らかの効果はあると思っている。(こちら側から家賃相場が一定の基準になるのではと提示し、市側も参考としてみるとのこと)
- Q 最も苦労した点は何か？
- A 住民理解である。当初は苦情がとても多かった。仮想停留所の位置がわからないという苦情が特に多く、住民だけではなくドライバーからもあった。また、アプリの使い方がわからないという声も多かった。住民に対して丁寧に説明し、約 8,000 カ所の仮想停留所の利点を、「家の近くのマイ停留所」という形で説明した。スタートして 2~3 年経つが、ここ 1 年は前述のような苦情はほとんど無い。今はタクシードライバーのサービスクオリティに関する苦情くらいであり、一定の理解が進んだと思っている。





～AI デマンドバス「のらぎあ」に乗車調査した者の感想～

- ・GOタクシーに似たサービスのうえ、1人当たりの乗車費用は安価で良い。
- ・近くまで迎えに来てくれることはバスより良い印象をもった。
- ・乗り場が仮想の停留所のため、スマホで判断するのでわかりづらく、乗車できるつもりだった車両に乗れないことがあった。
- ・運転手は固定給で1日に200～300キロメートルを走り、大変な労力であり、タクシーの運転をしていた方が良いとの本音の声をリサーチした。

(2) 長野県塩尻市役所 9:30～10:30

長野県塩尻市で実施している AI オンデマンドバス のるーと塩尻について説明を受け、質疑応答、意見交換を行った。塩尻市は、AI オンデマンドバスの他、自動運転も進んでいる。

【聴取概要と詳細】

- ・市内のバス運行について、ニーズの多様化等を背景として利用者が年々減少する一方、バス事業費は年々右肩上がりに増加しており、抜本的な改善が求められている。
- ・塩尻市公共バスの推移は、平成20年には、乗客数169,389人であったが、令和3年には、96,832人となり、増減率は、マイナス42.8%である。しかし、一方で、事業費は65,576千円から98,929千円と、150.9%に膨らんでいる。
- ・オンデマンドバス導入前は、10路線あった振興バスは現在6路線となっている。
- ・塩尻市では、2021年度から廃止を計画する路線毎に実証事件を行い、地域住民に振興バスが良いか、オンデマンドバスが良いかのアンケートを実施し、地域住民のニーズに沿った適切な交通モードでの運行を検討してきた。
- ・アンケートの結果、7割はオンデマンドバスを希望したが、3割は既存の振興バスを希望したため、既存バス路線もいくつか残した。
- ・のるーと塩尻は、対象人口を約53,500人としており、人口の70%をカバーしている。

【質疑応答】

Q 予算規模ほどの程度か？

A 塩尻市一般会計の R7 当初予算は 318 億円程度であり、そのうち公共交通としては 1.5 億円程度である。

Q 平均案内待ち時間 40 分程度とあるが、住民の反応は？

A タクシーの待ち時間が 15～20 分と分析しており、この待ち時間を縮めるとタクシー事業を圧迫すると考えている。よって、当初の想定では 20～30 分を想定していた。今後は台数を増やすことで調整していきたいと考えている。

Q 茅野市の「のらざあ」との違いはどのように考えているか？

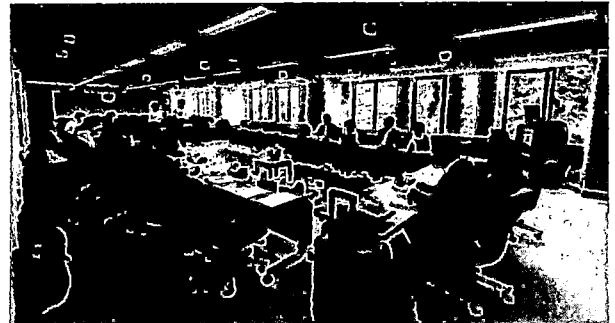
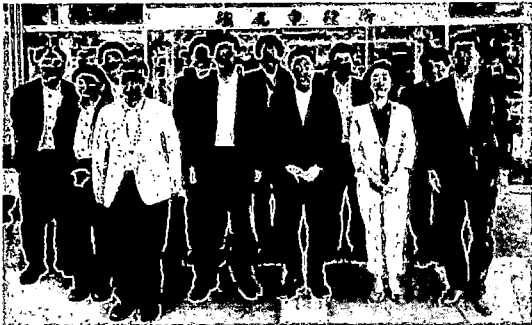
A 一番は停留所だと思っている。「のらざあ」は仮想停留所のため、目に見えない。(スマホ上でわかる)「のるーと」は目に見える形で停留所があるので高齢者にも使いやすいと思っている。

Q のるーと塩尻の請負業者がアルピコタクシー 1 社であるが、市内には 3 社タクシー事業者がある。他の 2 社は？

A 手を上げて頂いたのがアルピコタクシー 1 社であったためである。他の 2 社はドライバーの手配等が難しいとのこと。

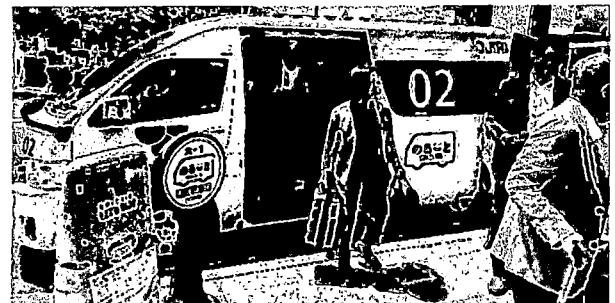
Q のるーとの導入は早かったが、庁内に反対はなかったか？

A 自治体としては全国初。昔から DX 関連に投資するという市の風土があったため理解が早かった。



～AI デマンドバス「のるーと」に乗車調査した者の感想～

- ・停留所を示す看板があり、わかりやすかった。
- ・のらざあより更に、運賃が安く嬉しかった。市民にも喜ばれるのではないかと。
- ・停留所がもう少し多い方が、乗車する方が歩く距離が、より短くなって良いのではないかと考えられる。
- ・のらざあ同様、スマホでの操作や内容は、比較的わかりやすかった。



(3) 長野県庁 13:30~14:30

長野県が目指す交通キャッシュレス化に向けた課題と現状の説明を受け、質疑応答、意見交換を行った。

【聴取した内容】

- ・長野県では、R4年度の長野県公共交通活性化協議会において、路線バスに導入を進める決済方式について、地域連携ICカードを基本とすることを決定した。
- ・地域連携ICカードに決めた理由は、①広く普及するSuicaが使える、路線バス及びJRの定期券としても使用可能な現在唯一の結成方式であること、②高速な決済処理が可能であること、③地域独自のポイント等機能付加が可能であることが挙げられる。
- ・地域連携ICカードは、R7.3.1で開始された「KURURU」で準備を進める。
- ・KURURUの普及は、県の交通政策課が事務局を担い進める。
- ・交通系ICカード導入はまだ一部であるが、全県での普及を目指している。
- ・路線ではJR東海とJR西日本はSuica区間ではないので使用できない。また、JR東日本の一部（過疎地）でも使用できないエリアがある。

【質疑応答】

- Q 茅野市の「のらぎあ」や塩尻市の「のるーと塩尻」のようなオンデマンド交通もキャッシュレス化の対象なのか？
- A 対象としている。のるーと塩尻ではR7年度中にKURURUが使えるように機器を車両に導入する予定である。
- Q JRなどと導入に関する交渉で困難となることはないか？
- A 鉄道会社で特にある。県の地域交通会議には、JR東海も同席して頂き、交渉をしている。大きな方針として、TOICAが全線で使えるようにというものはあるが、いつになるかは不明である。
- Q R7年度の予算は多いように見えるが、これはトップの方針か？
- A そのとおりである。現知事は地域交通に強い思いがあり、力を入れている。
- Q R8に予算化を検討している「バス路線に対する新たな支援策」とは？
- A 運行経費の1/2を支援するものを考えている。現在の国の赤字補填1/2は条件が厳しく、実質1/2をもらえていない状況である。（県が支援する場合、国の補填分を除いた額を支援）
- Q 路線バスへの地域連携ICカード導入補助1/3について、国や市町は？
- A 補助の割合は、国1/3、県1/3、市町+3セクで1/3である。（多くの市町は1/6である）



以上

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	長崎県五島市における洋上風力発電事業視察並びに、地元漁業関係者からの意見聴取及び玄海原子力発電所視察、またその他のエネルギー関連施策の視察を通じて、本県の今後のエネルギー施策に関して活かす。		
年月日	令和7年5月27日(火)～29日(木)	金額	167,010 円

目的	長崎県五島市における洋上風力発電事業視察並びに、地元漁業関係者からの意見聴取及び玄海原子力発電所視察、またその他のエネルギー関連施策の視察を通じて、本県の今後のエネルギー施策に関して活かす。
使途	宿泊代、交通費 (別紙明細書の通り)
政務活動・県政との関連性	北九州エコタウンでは、リサイクル事業の集積や、大学等も交えた産官学連携の先進事例を視察し、消費者のリサイクル品を利用する意識の醸成等の役割が、今後静岡県でも必要であると感じた。五島市沖洋上風力発電所の視察では、地元の漁業関係者からも当事業は歓迎されていることをヒアリングでき、静岡県の今後のエネルギー施策として適地調査を進めるに関して参考となった。玄海原子力発電所視察では、津波や火災等への多重安全対策が参考となり、そうした原発施設の安全への取り組みと地域住民の理解の現状を確認できた。今後、浜岡原子力発電所の再稼働の議論が進んでいく中で、広域避難計画の策定ほか、周辺自治体と県との協議への必要性を反映させたい。

06.520.38 (裏面もご覧ください)

TEL コナラ ヒラフキ 様

当座 7725094

06月03日 扱いのお振込

ご利用ありがとうございます。 内容をご確認いただきお持ち帰りください。	
年月日	振替先店番・科目・口座番号
07106102	155
銀行番号	店番号
科目	口座番号
お取扱店	お取引内容
お取引金額	お取引金額
お引出し	¥166,570
おつり	残高
手数料	時刻
¥440	16:03:12

静岡銀行 SHIZUOKA BANK

案分の理由 全て政務活動にかかる ものである	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	167,010 円	1/1 100%	167,010 円

ご旅行代金明細書

東武トップツアーズ株式会社

静岡支店

電話050-9001-9697

小沼先生 様

旅行先	五島福江原発視察	2泊3日		参加人員	1名	作成日	令和7年5月26日
		ホテル2泊		見積算出人員	1名	支店長	
		船・車中泊		添乗員	0名	担当者	
種別		単価	個数	旅行費	摘要		
旅 行 費	航空券代	28,000	1	28,000	静岡～福岡		
	航空券代	18,000	1	18,000	福岡～五島福江		
	航空券代	18,000	1	18,000	五島福江～福岡		
	航空券代	28,000	1	28,000	福岡～静岡		
	貸切バス代	12,833	1	12,833	1日目 (154,000円/12名)		
	貸切バス代	5,000	1	5,000	2日目 (70,000円/14名)		
	貸切バス代	12,000	1	12,000	3日目 (132,000円/11名)		
	有料道路	1,428	1	1,428	全日程 (20,000円/14名)		
	タクシー代	1,071	1	1,071	2日目 (15,000円/14名)		
	タクシー代	1,153	1	1,153	3日目 (15,000円/13名)		
	宿泊代	15,700	1	15,700	1泊目 朝食無し		
	宿泊代	16,500	1	16,500	2泊目 朝食付き		
	視察料	100	1	100	九州エコタウンセンター		
	視察料	8,785	1	8,785	海上視察 (123,000円/14名)		
用			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
諸 終 費	旅行傷害保険		1	0			
	乗務員費用			0			
	添乗員費用		0	0			
	企画料金		1	0			
合計				166,570	お1人様旅行費		¥166,570

《 3-11-5-2》	
<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p>令和 7 年 5 月 30 日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗</p>	
目 的	長崎県五島市における洋上風力発電事業視察並びに、地元漁業関係者からの意見聴取及び玄海原子力発電所視察、またその他のエネルギー関連施策の視察を通じて、本県の今後のエネルギー施策に関して参考とすることを目的とする。
年 月 日	令和 7 年 5 月 27 日(火)～29 日(木)
場 所	北九州市エコタウン 福岡県北九州市若松区向洋町10番地20、 崎山沖浮体式洋上風力発電所 長崎県五島市下崎山町崎山漁港の沖合、 五島市役所 長崎県五島市福江町 1-1、 玄海原子力発電所 佐賀県東松浦郡玄海町今村
内 容	<p>1 行程、2 応対者、3 聴取内容、1～3に関しては、別紙「伊藤謙一議員 3-14-5-2、静岡県原発調査研究議員連盟九州(5/27～29)視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映</p> <p>北九州市が行うエコタウン事業の視察では、民間企業のリサイクル事業や、大学等も交えた産官学連携の先進事例を視察した。消費者のリサイクルへの意識の向上、醸成のためにも、今後本県でもこうした事業が広く展開できるよう反映させたい。崎山沖浮体式洋上風力発電所での視察では、一基 30 億円のコストに対して、国内企業が消極的にある傾向が伺え、静岡県遠州灘での事業の今後の展望に参考となった。津波等の災害や環境への影響への心配は多少払しょくされる内容であった。発電所事態が魚の漁礁となり地元の漁業関係者には歓迎されている感想をヒアリングできたことは大変意義深く、設置にあたっては、同様の座礁の確保を推奨したい。玄海原子力発電所の視察では、津波や火災、そして原子炉冷却の為の冷却設備等の多重安全対策が、多くの地域住民の理解が得られていた今後、浜岡原子力発電所の再稼働の議論が進んでいく中で、広域避難計画の策定や、その計画の実現性の担保、そして要配慮者の避難、広域避難路のための道路インフラ整備を含めた課題等に対して周辺自治体と県が率先して協議し、早期にまとめていく必要性を改めて感じ、こうしたことを静岡県政に反映させたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等調整費・会議費・資料作成費・資料購入費・ 事務費 ・事務所費・人件費		
内容	政務活動書類郵送費		
年月日	令和7年5月7日	金額	320円

目的	政務活動書類郵送費
使途	郵便費用(日本郵便局)
政務活動・ 県政との 関連性	政務活動支出報告書類を提出した。

《領収書貼付枠》

領収書

様

[証紙切手引受]
 第一種定形外(規格内) 175.5g @320 1通 ¥320

 小計 ¥320

 郵便物引受合計通数 1通
 課税計(10%) ¥320
 (内消費税等(10%) ¥29
 非課税計 ¥0

 合計 ¥320
 お預り金額 ¥320



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 登録番号 T1010001112577
 取扱日時: 2025年5月7日 10:20
 発行No. 250507A7863 端N46箱04
 連絡先: 掛川郵便局
 TEL: 0570-943-292

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	320円	1/1	320円
		100%	

整理番号	3-11-5-4
------	----------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・要請精等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・ 事務所費 ・人件費		
内容	事務所電気料5月分		
年月日	R7年5月12日	金額	13,594円

目的	政務活動を行うための事務所電気料
使途	事務所電気料 R7年5月分 (電気動力使用料、電気代)
政務活動・ 県政との 関連性	—

《領収書貼付枠》

振替払込請求書兼受領証 (振込金受領証) (070507)

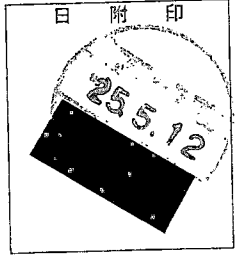
口座記号番号	00100	5	900116	加入者名	中部電力ミライズ株式会社
令和	7年	5月分	ご使用期間	4月4日~5月6日(日程04)	
金額	27,188			消費税等相当額(再掲)	
金額	27,188			2471円	
ご依頼人氏名 小沼秀朗 事務所 様					
お客さま番号・契約種別	容量	ご使用量	上記金額の内訳(円)		
とくとくプラン	kVA 16	kWh 154	9731		
ビジとくプラン	kW 13	kWh 117	17457		

この受領証は、大切に保管してください。

本証により当社の集金員が集金することはありません。裏面もごらんください。

お支払期日は **6月6日** です。お支払期日を過ぎてお支払いいただいた場合は、延滞利息(年利10%)をお支払いの日以降の料金とあわせてご請求いたします。ただし、ご家庭や商店など低圧の電気をお使いいただいているお客さまが、お支払期日の翌日から10日目までにお支払いいただいた場合は、延滞利息を申し受けません。払込用紙の有効期限は **6月26日** となっております。

中部電力ミライズ株式会社 カスタマーセンター
0570-048-155
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)



(ゆうちょ銀行)

案分の理由 後援会活動を含むため 1/2に案分する	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b) 13,594円
	27,188円	1/2 50%	

支出証拠書(各種団体会費)

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	倫理法人会会費(令和7年5月分)		
年月日	令和7年5月23日	金額	10,000円

会の趣旨・目的	人々との意見交換ネットワークを拡げ、健全な社会と生活環境を実現し、地域社会の発展に貢献することを目的とする。
会の活動内容等	講習会、研修会など
政務活動・県政との関連性	講習会、研修会などを通じて、会員との意見交換により、県政等に関する情報収集をする。倫理法人会活動を通じて、地域社会の発展、環境の保全、産業の振興などに関する意見、知見、アイデアを、政策や質問の参考にする。
<<領収書貼付枠>> 次頁別添	
※ 添付書類：団体の会則・事業概要・ <u>その他</u> (規程 R7 年度 3-11-4-5 に添付)	

案分の理由 全て政務活動にかかる ものである	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	10,000円	1/1 100%	10,000円

年 月 日	記号	お支払い金額	お預かり金額	差し引き残高	備 考
11 07-05-23	BF	*10,000	SMBC(リンリホウシ)		
12 0					

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費 事務費 ・事務所費・人費		
内 容	事務所携帯電話料金		
年 月 日	令和7年5月26日	金 額	4,389 円

目 的	政務活動を行うための事務所携帯電話料金		
使 途	通話専用携帯電話料金	令和7年4月利用分	本人政務活動用
政務活動・ 県政との 関連性	—		
<p>＜領収書調布</p> <p>次頁以降の別添資料参照</p> <p>090-6465-0700 事務所政務活動用 (5,000円未満の為次月分とまとめて支払い)</p> <p>XXXXXXXXXX 本人政務活動用 4月利用分 8779円</p>			

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動を含むため 1/2に案分する	8,779 円	1/2	4,389 円
		50%	

Summary of your charges
ご利用料金内訳明細書

3-11-5-6

請求先名： 小沼 秀朗 様

発行日 2025年 5月 11日
ソフトバンク株式会社 (ソフトバンク)
登録番号:T9010401052465

請求先番号： XXXXXXXXXX
Billing number

請求月： 2025年4月分 (2025年4月1日~2025年4月30日ご利用分)
Month of Issue

電話番号 (お客さま番号等)	料 金 内 訳	内訳金額 (円)	税区分
	* * ご契約期間 2年 1ヶ月 * *		
	基本料 基本プラン (音声) [2025年4月1日~2025年4月30日]	980	1.0%
	通話料 基本プラン (音声)	2,460	1.0%
	割引 家族割引 (1,400円 × 1.00%)	-140	1.0%
	月額料 定額オプション+	1,800	1.0%
	無料 定額オプション+ 無料通話分	-2,320	1.0%
	定額料 データプラン20GB (スマホ)	2,580	1.0%
	通信料 データ通信 (4G/LTE/5G) @0円 2,255.32Pkt (通信量合計 2,255.32Pkt [0.03GB])	0	1.0%
	月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット (i)	467	1.0%
	無料 ソフトバンクWi-Fiスポット (i) 無料特典 (467円 × 100%)	-467	1.0%
	その他 ユニバーサルサービス料	2	1.0%
	その他 電話リレーサービス料	1	1.0%
	計	5,363	
	* * ご契約電話番号 XXXXXXXXXX * *		
	端末代 分割支払金/賦払金	2,880	対象外
	計	2,880	
	小計	8,243	
	課税対象額 計	5,363	
	課税対象 1.0%	5,363	
	消費税等 計	536	
	消費税等 1.0%	536	
	課税対象外 計	2,880	
	ご請求金額	8,779	

※ユニバーサルサービス・電話リレーサービスに関しては、(一社)電気通信事業者協会のHPをご参照ください。 <https://www.tca.or.jp/>
 ※更新月等の各種ご契約内容についてはMy SoftBankの契約内容照会よりご確認ください。
 ※他社債権にかかる消費税率は購入元からの明細等をご確認ください。
 ※経過措置対象の取引は旧税率を適用しています。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・ 事務所費 ・人件費		
内容	事務所水道料金		
年月日	R7年 5月 19日	金額	2,090円

目的	政務活動を行うための事務所の維持
使途	事務所水道料金令和7年5月領収証書分
政務活動・ 県政との 関連性	-

《領収書貼付枠》

納入通知書

令和7年度 水道料金・下水道使用料
納入通知書兼領収証書(令和7年 5月分)
使用場所
掛川市駅前10番地の3

小沼 秀朗 様
水道ご一下

静岡県掛川市長 久保田 崇

掛川市水道課 登録番号 T5-8000-2000-1289

使用期間 7/2/20~7/4/22

	水道	下水道
使用水量	1 m ³	1 m ³
下水加算	-	0 m ³
合計水量	1 m ³	1 m ³
水道金額	2,200 円	
税率(納税額)	10%	(200 円)
下水道金額		1,980 円
税率(納税額)	10%	(180 円)
合計		4,180 円
納入金額		4,180 円

納期限 令和7年6月2日
発行日 令和7年5月16日

収納代行
地銀ネットワーク
サービス(株)
お問い合わせ先は
裏面に記載
お密様保管

上記のとおり領収しました。

領収日付印
収入印紙不要

案分の理由 後援会活動を含むため 1/2に按分する	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	4,180円	1/2 50%	2,090円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	ホームページ更新管理費、サポート (5月分)		
年月日	R7年5月30日	金額	20,000円

目的	ホームページを通じて県議会議員としての情報発信をし、県政の報告、課題を県民の皆様幅広く発信する。
使途	ホームページ保守、管理、更新 (5月分)
政務活動・ 県政との 関連性	県政・県議会の内容に関して、県民の皆様にわかりやすく報告し、県内の動向や、県政の課題を発信、提起し、幅広く県民の皆様からの意見を聞き取る。

《領収書貼付枠》

領収証 小沼ひであま 様 No. _____

★ ¥ 20000-

但 ホームページ管理費 サポート費

2025年5月30日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

内訳	税率	金額(税抜/税込)
	%	消費税額等
税率	税率	金額(税抜/税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コグロ ウケ-1097

岡崎市高御所1-9-10
税務課

案分の理由 全て政務活動にかかる ものである	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	20,000円	1/1 100%	20,000円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費 (人件費)		
内容	人件費 (事務員雇用5月)		
年月日	R7年 5月 31日	金額	18,900円

目的	政務活動を補助する事務員を雇用
使途	令和7年5月分給与 ██████████ R7年5月1日 ~ R7年5月31日
政務活動・ 県政との 関連性	—
<<領収書貼付枠>> 次頁以降の別添資料参照	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用時間は全て政務活動にかかるものである	18,900円	100%	18,900円

給与 支払明細書

2025年 5月分

支給日 2025年5月31日

氏名	■■■■■ 殿
----	---------

出勤日	3日間	雇用時間	18時間
-----	-----	------	------

支 給 額	
時間給	1,050 円
割増時間給	円
通勤費	円
他	
合計	18,900 円
控 除 額	
健康保険	
厚生年金	
所得税	578 円
合計	578 円

差引支給額	18,322 円
政務活動支給額	18,900 円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費 (人件費)		
内容	人件費 (事務員雇用5月)		
年月日	R7年 5月 31日	金額	6,300円

目的	政務活動を補助する事務員を雇用
使途	令和7年5月分給与 [REDACTED] R7年5月1日 ~ R7年5月31日
政務活動・ 県政との 関連性	—
<<領収書貼付枠>> 次頁以降の別添資料参照	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動を含むため 1/2に案分する	12,600円	50%	6,300円
		1/2	

3-11-5-10

給与 支払明細書

2024年 5月分

支給日 2025年5月31日

氏名	██████████ 殿
----	--------------

出勤日	4日間	雇用時間	12時間	うち政務活動 業務時間	6時間
-----	-----	------	------	----------------	-----

支給額	
時間給	1,050円
割増時間給	円
通勤費	円
他	
合計	12,600円
控除額	
健康保険	
厚生年金	
所得税	385円
合計	385円

差引総支給額	12,215円
うち政務活動支給額	6,300円

